

大阪市会議長 辻淳子様

水道記念館の飼育生物展示の存続に関する陳情書

〔陳情趣旨〕

水道記念館の生物飼育展示の廃止の動きに対し、同じ思いをもつ多くの市民が「水道記念館と生物飼育の存続を考えるネットワーク」を組織し、9月4日に「水道記念館早期再開と生物飼育存続」を陳情しました。これは継続審議となっています。

よって、本日、市長および水道局宛のネット署名 506 筆を添えて「飼育生物の他所への譲渡を中止し、水道記念館の生物飼育展示を早期再開するよう要望します」、また、水道局ならびに教育委員会事務局、市政改革室、ゆとりとみどり振興局宛に、「水道記念館の生物飼育展示の存続可能性について、水道局管轄を超えて、あらゆる角度から探ってください」、および、市長宛に「水道局による水道記念館運営の怠慢と水族展示廃止の暴挙を許さないでください」の要望書を同時に提出いたします。

継続審議としながら、私たち市民の声にも耳を傾けず、水道局ではすでに飼育生物の委譲を開始しようとしています。

生物飼育展示部門を廃止した水道記念館に魅力はありません。水都大阪の誇りである日本一の日本産淡水魚水族館の存続を陳情いたします。

〔陳情項目〕

水道記念館の飼育生物全種全個体の飼育及び展示を、現在地で存続再開してください。
水道局からの分離・独立、民間へのまるごとの委譲など、方法は問いません。

平成 24 年 10 月 30 日

陳情代表者

「水道記念館と生物飼育の存続を考えるネットワーク」代表

住所

代表者氏名 綾 史郎

電話番号